

(様式2(1))

事業所名 せいりょう園グループホームまどか

目標達成計画

作成日: 平成 27年 5月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	法人内外の研修の案内が有っても、人手不足や日常業務優先で中々参加出来ていなかった。又、職員も積極的に希望しないのが現状である。	質の高いサービスを提供するには少し距離を置いて客観的にみることも大事だと思う。外部の人と接することで各々良い刺激になればと思っている。	研修参加を業務の一環として捉え、職場全体で協力体制を整え参加し易い事業所にしていきたい。	12ヶ月
2	20	入居年数が長くなり認知症状が進行すると共に馴染みの方の訪問が疎遠になっているのが気になる。	職員のためのケアには限界があると思っている。ご家族や知人の協力をいただきながら充実した日常生活を送っていただきたい。	法人の催し事には今後もこまめに案内をして来園いただけるようにしたい。 又、利用者の体調にも配慮して、家族や知人と一緒にの外出、外泊の協力もしたい。	12ヶ月
3	2	利用者の機能低下に伴い、外出出来る方も少なくなっている。特に以前の様に自力で散歩に出る方も現在はいないので、おのずと地域とのつながりも少なくなっている。	一人の社会人として地域の中の住民として普通の生活をしていただけるようにしたい。 又、認知症の方のことをもっと地域の方に理解をしていただきたい。	季節の行事には必ず声を掛けていただいているので今迄以上に参加したい。又、近隣の方が気軽に訪ねていただけるような環境作りもしていきたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。